

東海第2原発 水戸地裁 運転してはならない

住民が東海第2原発の運転差し止めを日本原電に求めた訴訟で3月18日、水戸地裁は「実現可能な避難計画や、実行する体制が整えられていると言うにはほど遠く、防災体制は極めて不十分」として運転差し止めを命じる判決を言い渡しました。原告弁護士は「『避難できない』という一点で勝利した素晴らしい歴史的判決」と評価しました。



水戸地裁前で勝利の旗を掲げる原告弁護士団（2021年3月18日）
「きるかまだわからない」と答弁していました。
判決は水戸市やひたちなか市が避難計画の策定に至っていない事に言及し「人口密集地帯の原子力災害における避難が容易でないことは明らか」としました。

放射性物質で被ばく

判決は、放射性物質による被ばくの恐れから「多数の周辺住民の生命、身体に重大かつ深刻な被害を与えることになりかねない」「人格権が侵害される危険がある」と断じました。

人口密集で避難は困難

訴訟では水戸市の避難計画の策定状況も争点になり、裁判所に原告は田中議員に対する高橋市長の議会答弁を提出。市長は「避難計画をどのような完成度で市民に公開で

首都圏4000万人の命まもる

東海第2の半径30kmには福島原発事故避難者の6.4倍、94万人が居住。
判決は原発を止めてほしいとの福島の方の皆さんの思いに応えとともに首都圏4千万人の命を守るものです。

東海原発

ストロンチウム
3万2000ベクレル
半減期29年

再稼働すれば
行き場のない
核のゴミ増大

東海第2原発

トリチウム
47億ベクレル
再稼働すれば8600億ベクレルに

日本原電も海洋放出
(2019年度)

30km圏内 実行不可能 94万人の避難計画

計画は机上の空論 田中議員

市は日本原電に「想定される最大規模の原子力災害と被害規模」を示すよう求めています。田中議員は「避難の前提となる災害規模さえ不明な避難計画は机上の空論。再稼働をやめることが一番の安全策」と主張しました。

避難所の面積がたりない

市長は「27万人が即時避難する事態を前提に計画づくりを進める」と答弁しましたが、感染症流行下における必要な避難所

面積は確保できていません。
さらに避難ルートの設定やバスの確保、ヨウ素剤配布、複合災害対策など解決できない問題が山積みです。

現地で老朽化実感 土田議員

日本共産党水戸市議団は1月14日、江尻かな県議らとともに東海第2原発を視察。原子炉建屋の老朽化は深刻で、可燃性ケーブルをシートで被うお粗末な対策です。土田議員は3月議会の一般質問で老朽化の実態を示し、ただちに廃炉にするよう求めました。

福島第一 海に流すな！ 汚染水



放射能汚染水の海洋放出は、漁業関係者との約束を覆し多くの自治体の反対意見も無視する暴挙です。基準以下に薄めるといっても総量は変わらず、トリチウム以外の放射性物質も大量に含まれています。漁業をはじめ茨城県への影響も甚大であり、海洋放出はやめるべきです。

▲江尻かな県議と県内共産党議員団が大井川知事に海洋放出反対を要請(4/12)

新型コロナ対策

ワクチン接種の見通しは？

田中議員は代表質問で、水戸市でどのようにワクチン接種が進む見通しを質問。市長は「3月から医療従事者の先行接種を開始し、65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する方、高齢者施設従事者、それ以外の一般の方に順次接種していく。身近な医療機関での個別接種を中心としつつ、常設及び巡回の集団接種も行う」と答弁しました。

接種は予約制「コールセンター」

- ▶高齢者の接種予約受付開始時期は5月中旬頃の見込み
- ▶新型コロナワクチンの接種は、完全予約制
- ▶「水戸市新型コロナワクチン接種コールセンター」
電話 0570-089-310 午前9時30分～午後5時
※土・日曜日、祝日も開設(4月20日時点の情報です)

変異株で第4波…大規模検査を

変異株による第4波の感染が深刻です。田中議員は3月議会で、無症状感染者からの感染を防ぐために医療機関や福祉施設の職員・利用者に対する定期的で頻回なPCR検査を要求。市長は「福祉施設の利用者・従事者の検査に努める。検査体制を拡充する」と答弁しました。
日立市は全市民対象に希望者へのPCR検査(自己負担3000円)を実施します。日本共産党はコロナ封じ込めのため大規模検査の実施を求めています。

事業継続支援金の継続を 中庭議員

中庭議員は3月末までの市の事業継続特別支援金を4月以降も適用することを要求。県は市内の飲食店に再び時短営業を要請しました。時短営業協力金の引き上げや飲食店以外の業種への十分な補償を求めます。

コロナで
お困りの方は
わたしたちに
相談を

日本共産党



田中まさき
議員



土田きよみ
議員



中庭次男
議員

日本共産党水戸市議団NEWS

No.691 2021年3月 発行 日本共産党水戸市議団 水戸市中央1-4-1 市議会内
議会報告 ☎029(306)9793 FAX 029(306)9796



扶養照会はやめ 申請しやすい生活保護に改善を

中庭議員は一般質問で、生活保護の受給の際に、市が親族に対して援助を求める「扶養照会」の中止を求めました。

調査が原因で関係悪化

水戸市では、生活保護の申請・受給にあたり、親・兄弟などに金銭的援助などを求めています。専門調査員が4年間で訪問した親族は825件にのぼり、「扶養届書」や「給与明細書」まで提出を求めています。疎遠になっている親族も多い中、扶養調査により「さらに親子関係が悪化した」「娘の嫁ぎ先まで訪問されたのが原因で離婚になった」など、深刻な訴えが寄せられています。

セーフティネットの役割はたせ

中庭議員は「コロナ禍で失業者が増え、生活保護を申請する方も増えている。しかし扶養照会が生活保護の申請をためらわせ、受けにくくしている。厚生労働大臣が国会で『扶養照会は義務ではない』と答弁しており、中止すべきだ」と主張しました。福祉部長は「扶養照会は慎重に判断する」と答弁しました。

〈その他の質問項目〉

- ①商店を応援する事業継続特別支援金の対象拡大
- ②米価下落対策の強化、飼料用米・飼料稲に市独自補助を
- ③市立幼稚園8園(梅が丘、見川など)の廃止は中止を



学校施設の早期改修に予算を

土田議員は一般質問で、大型事業に多額の税金をつぎ込む一方で、必要な予算が足りない学校現場の改善を求めました。

校舎やトイレの改修いそいで

6年前の初質問で取り上げた石川小の老朽校舎やトイレがいまだに改善されず、子どもたちや先生が日々苦勞している実態を示し、予算拡充と補修や改修の早期実現を要求。



改修されず古いままのトイレ

水道老朽化で給食つくれず

寿小学校では水道管の老朽化で給食がつくれない事態が発生。土田議員は市内の老朽校舎の水道管の総点検と改修とともに、事故が起きた場合に子ども達におかずなしで我慢させるのではなく、緊急に提供できる態勢をつくるべきと主張。教育部長は「建物の経年劣化の優先度を勘案し対応している。電気や給排水設備は適切に保守点検し突発的な故障には緊急対応している」と答弁しました。



〈その他の質問項目〉

- ①東海第二原発の廃炉をもとめる表明を
- ②開放学級・学校給食・図書館等の民間委託の中止を
- ③新市民会館計画を見直し市民のための文化施設に



介護保険料の値上げはやめよ

田中議員は代表質問で、4月からの介護保険料の値上げ中止を求めました。市長は3月議会に介護保険料基準額を年2,400円値上げして、73,200円とする条例を提案しました。

介護会計は12億円の黒字

介護保険会計の昨年度決算は約12億円の黒字であり、約6億円を基金に積み立てています。これを活用すれば値上げは中止できます。

デイサービス・ショートステイ利用料も値上げ

介護保険料の滞納者は年2千人。今でも強制徴収や差押え、利用料を3倍にする制裁も行われています。そのうえ4月からデイサービスやショートステイ利用料、施設の月2万円の食費も4万2千円に値上げされます。

田中議員は「サービス利用控えに拍車がかかる」と値上げ中止を求めました。市長は「介護給付費の増加などにより保険料の増額を決断した」と答弁しました。



〈その他の質問項目〉

- ①新型コロナワクチンの早期接種とPCR検査の拡充
- ②泉町1丁目のマンション建設に対する補助の中止
- ③発達性読み書き障害の児童生徒に対する支援の拡充

コロナ禍で20億の税収減 2021年度予算 新市民会館に81億円投入

新市民会館計画 353億円

根拠なき60万人

水戸市は新市民会館に年間60万人が来館すると想定し、運営費負担は年間3億7千万円(1日100万円以上)としました。しかし60万人には何の根拠もなく、利用が下回れば運営費は増大します。年2,200万円の家賃も別にかかります。

巨大ホール不要

コロナ禍でイベントやコンベンションのオンライン化が進

み、巨大施設はますます必要なくなっています。田中議員は「新年度はコロナ禍で20億円も税収が減るのに、新市民会館には81億円も税金投入するなど認められない」と主張しました。

市も交通渋滞を心配

一昨年に市が設置した協議会で「開館後に一番心配なのが交通渋滞」と議論されるなど交通問題が未解決のままです。イベントの度に渋滞に悩まされる迷惑施設になることは明らかです。

「市民福祉の向上」削除

土田議員は3月議会に提案された「新市民会館条例」について追及。旧条例にあった「市民の芸術文化の向上と福祉の増進に寄与する」の文言が削除され、市民参加の「運営審議会」も廃止。利用料金に市民割引もなく、駐車料金も有料です。

土田議員は「一体誰のための新市民会館なのか。計画の根本の見直しを」と主張しました。



住民訴訟について報告する原告弁護団長の谷萩陽一弁護士

4/10 市民の会 総会

ずさんな水戸市、裁判でくっきり

谷萩弁護士は「他自治体は施設建設前に詳細な調査を行っているが、水戸市はまともな検討なしで場所や規模を決めた。あまりにずさん、市長の裁量権を逸脱した税金支出であり、残り2年の任期中に市長本人の証人尋問を行いたい」と表明。市民の会は計画見直しを求めネット署名に取り組んでいます。

ネット署名のアドレス……→
▶<http://chnjg.it/JwJcYxjt>
次回裁判…5月6日(木)11:00



75歳以上医療費2倍化反対 辺野古基地建設の中止求める

日本共産党市議団は3月議会に①75歳以上の医療費窓口負担2倍化に反対する意見書②辺野古基地建設を中止し戦没者の遺骨が眠る土砂を使用しないことを求める意見書③核兵器禁止条約の速やかな批准を求める意見書を提出しました。日本共産党市議団3名のほか立憲民主党2名などが賛成しましたが賛成少数で否決されました。

無料法律相談

●日時 5/15 6/19 7/17
各土曜日 午後1時から

- 主催 日本共産党水戸市議団
- 場所・連絡先 日本共産党水戸市委員会事務所 TEL029(221)7441
水戸市白梅3-13-8 共同ビル1階
- どんな問題でもお気軽に。弁護士と共産党市議団が相談を受けます。